

資料2

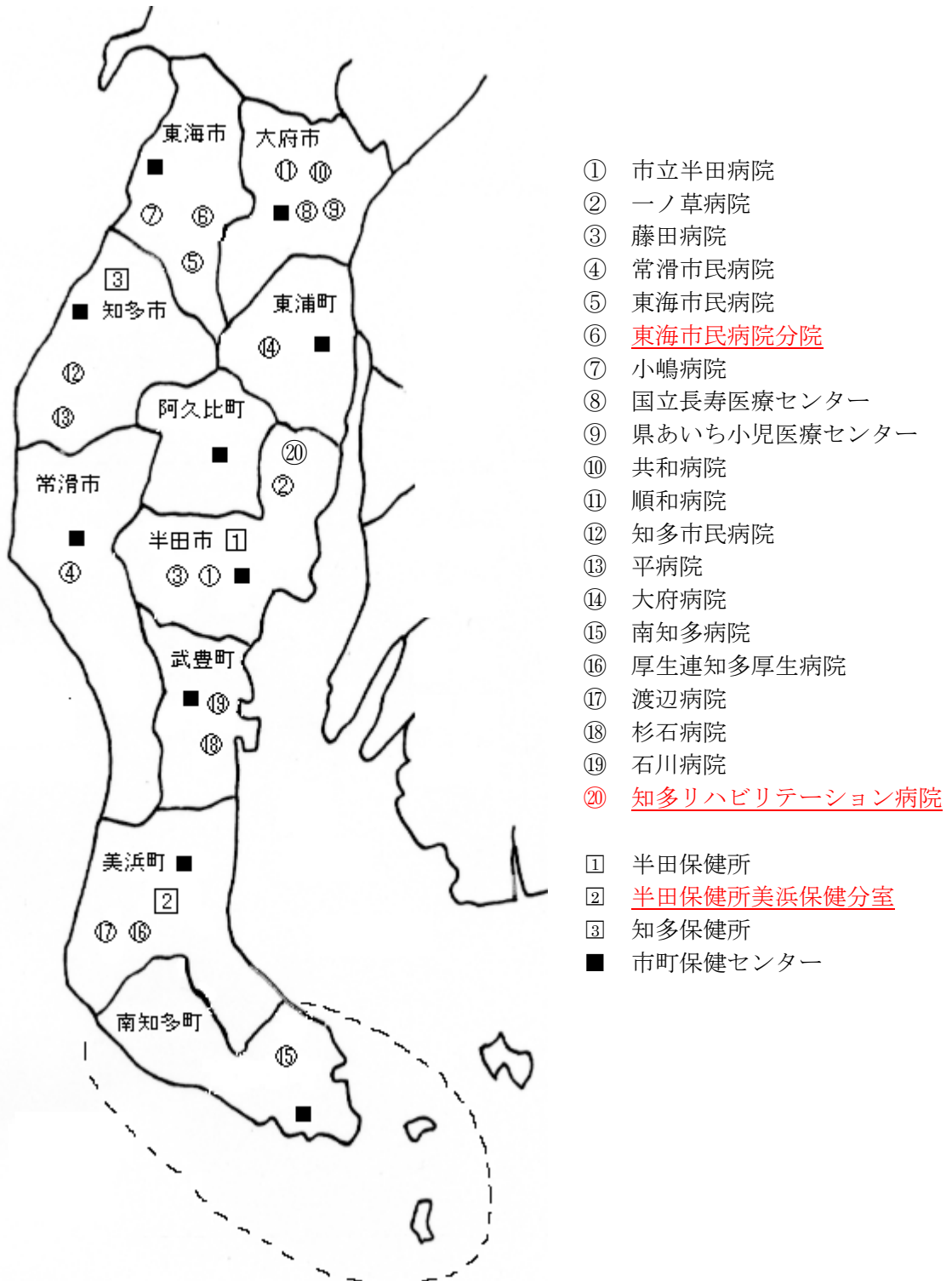
知多半島医療圏保健医療計画に記載されている医療機関名の更新について

更新資料

| 章 | 節 | 資料名 | |
|---------------------------|-------------|-------------------------------|------|
| 第1章 地域の概況 | 第4節 保健・医療施設 | 主な保健・医療施設のプロット図 | P. 1 |
| 第2章 生活習慣病対策 | 第1節 がん対策 | がん 医療連携体系図 | P. 2 |
| | 第2節 循環器疾患対策 | 脳卒中 医療連携体系図 | P. 3 |
| | | 急性心筋梗塞 医療連携体系図 | P. 4 |
| | 第3節 糖尿病対策 | 糖尿病 医療連携体系図 | P. 5 |
| 第3章 主要な医療機能 連携体制の整備 | 第1節 救急医療対策 | 第2次救急医療体制 (2次輪番制病院等のプロット図) | P. 6 |
| | | 救急医療連携体系図 | P. 7 |
| | 第4節 周産期医療対策 | 周産期医療連携体系図 | P. 8 |

新

図1-4-① 主な保健・医療施設のプロット図 (平成21年10月1日)

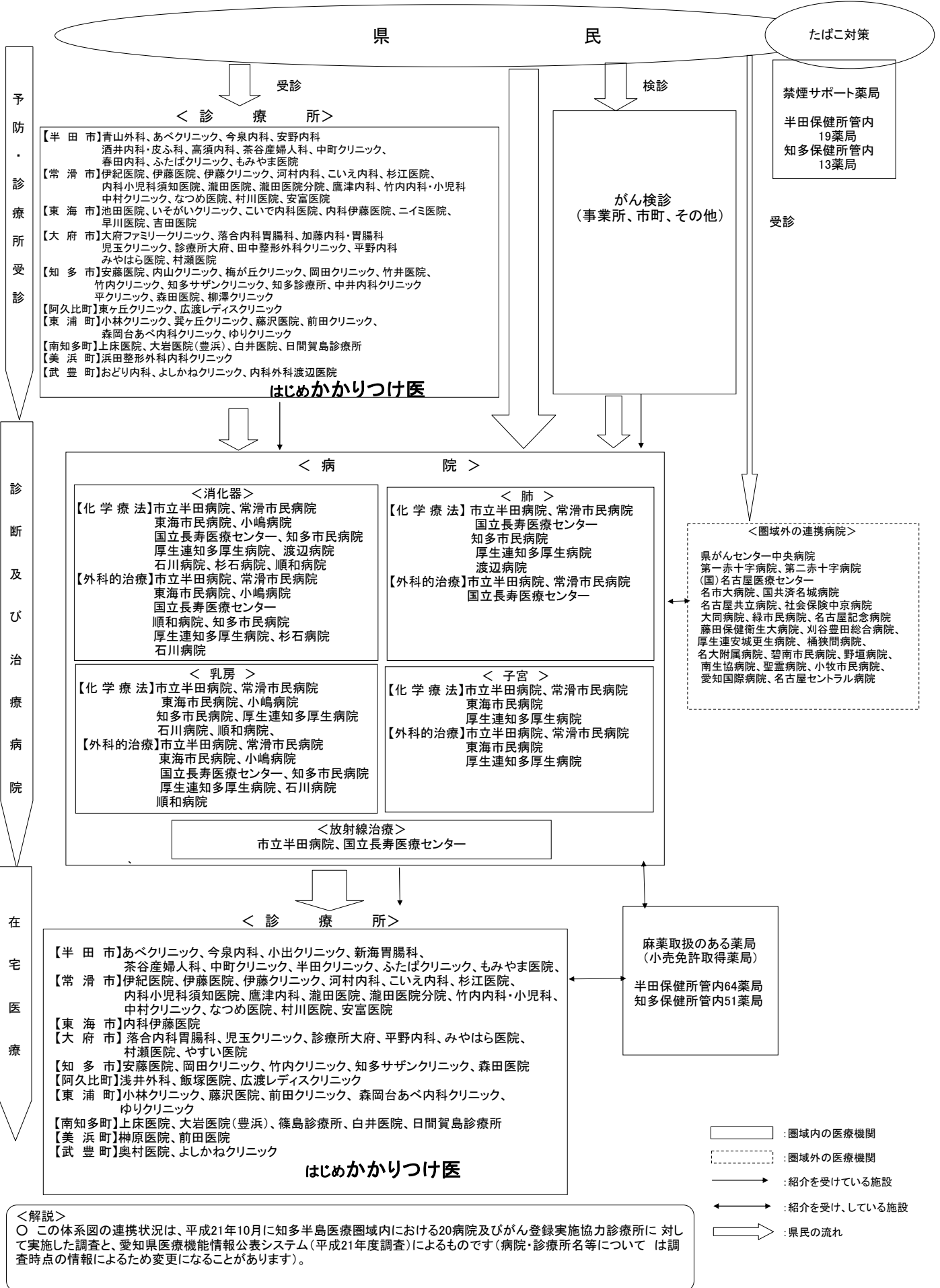


旧

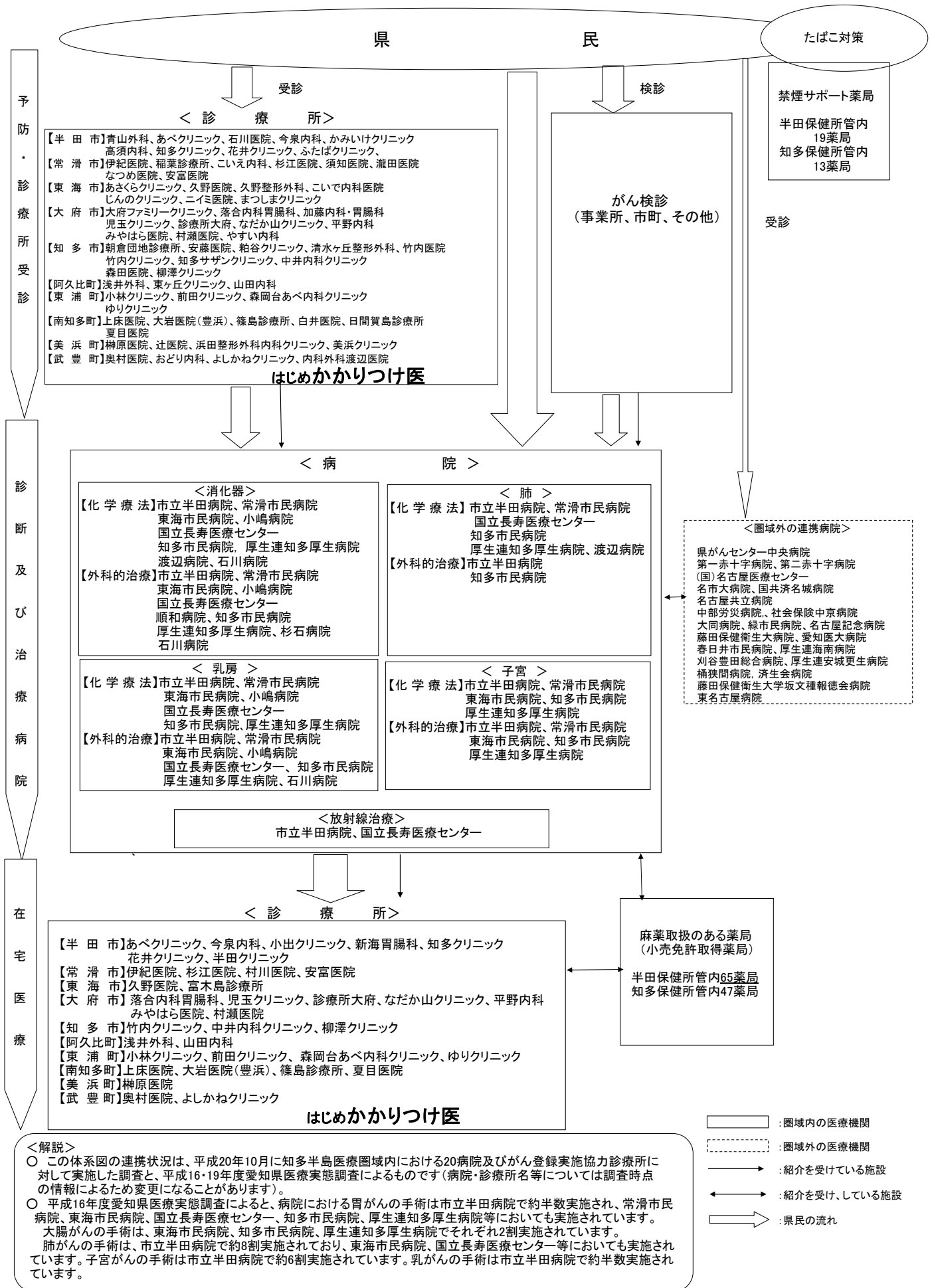
図1-4-① 主な保健・医療施設のプロット図（平成16年4月1日）



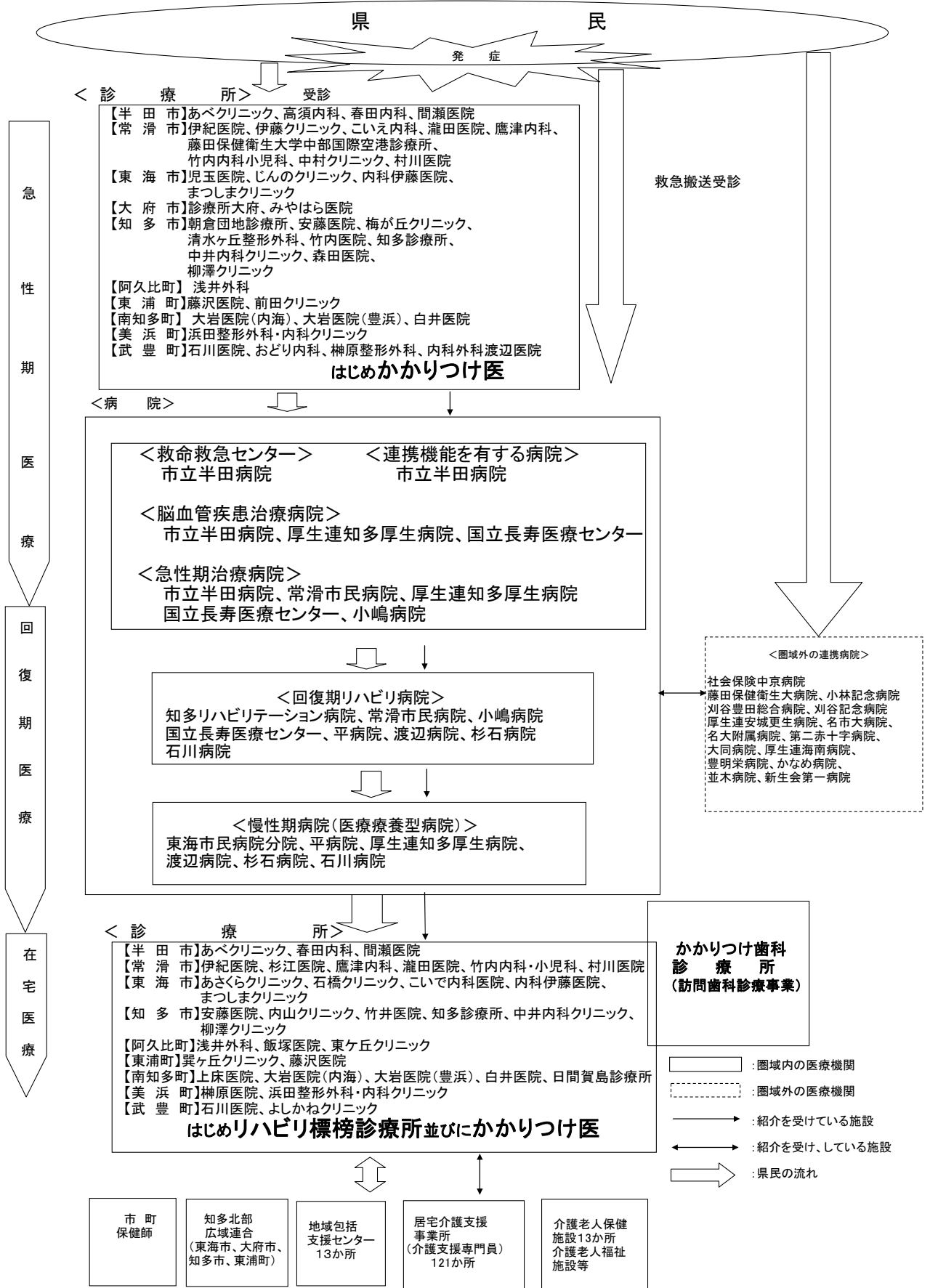
がん 医療連携体系図



がん 医療連携体系図



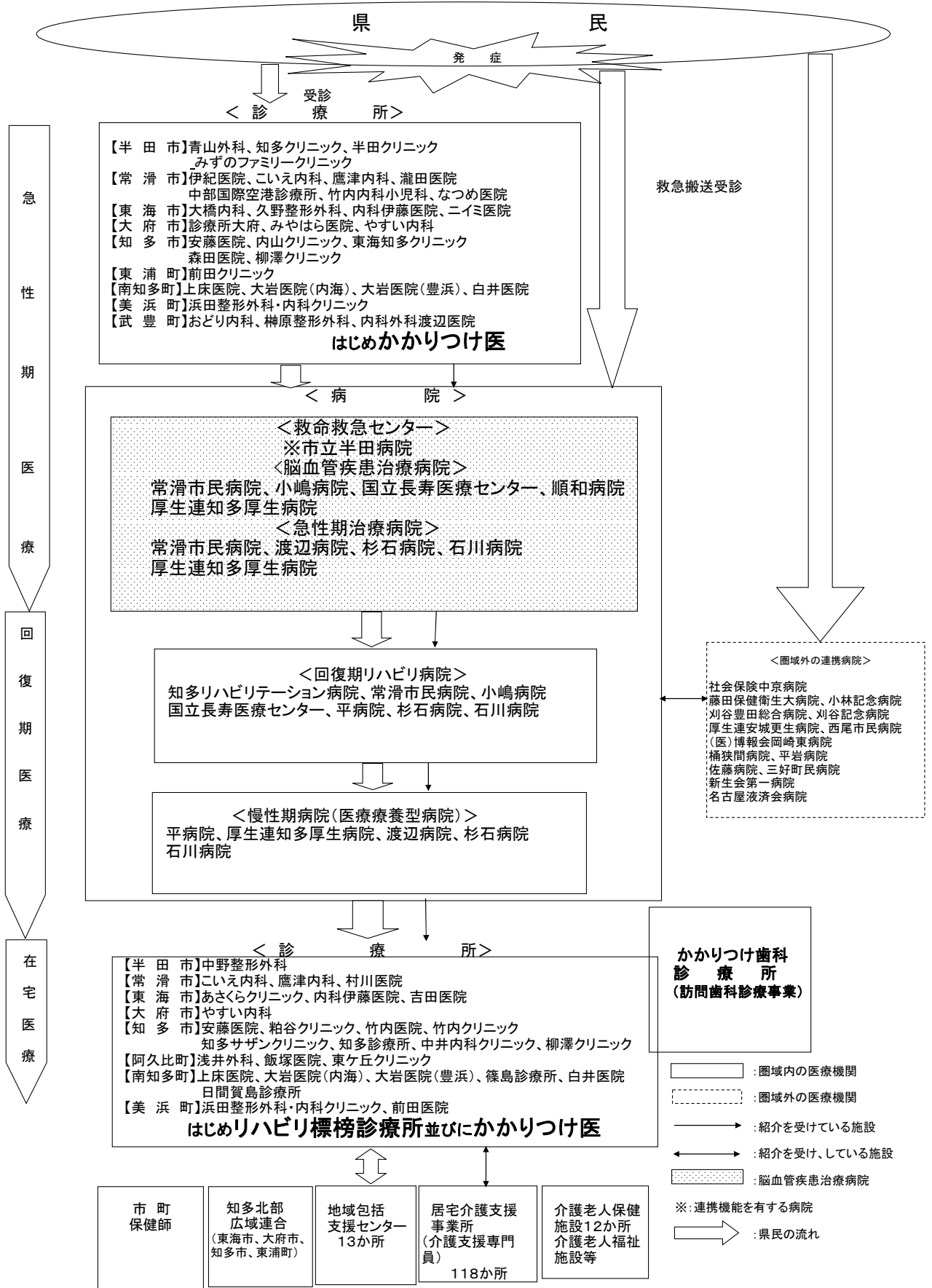
脳卒中 医療連携体系図



＜解説＞

- この体系図の連携状況は、平成21年10月に知多半島医療圏域内における20病院及び循環器登録事業実施診療所に対して実施した調査と愛知県医療機能情報公表システム(平成21年度調査)によるものです(病院・診療所名等については調査時点での情報によるため、変更になることがあります)。
- 愛知県医師会では、平成13年4月から脳卒中救急医療システムを構築し、急性期脳卒中発症者の救急医療確保のため、現在年間24時間体制で救急対応可能な医療機関を選定しており、当圏域では市立半田病院と厚生連知多厚生病院が指定されています。
- 脳血管疾患治療病院は、平成21年度愛知県医療実態調査により、開頭術を実施している病院です。
- 連携機能を有する病院は、毎日緊急症例対応体制があり、かつ頭蓋内血腫除去術年間10件以上実施かつ脳動脈瘤頭部クリッピング又は脳血管内手術年間20件以上実施をしている病院です。
- 急性期治療病院は、平成21年度愛知県医療実態調査により、急性期脳卒中患者治療を実施している病院です。
- 回復期リハビリ病院とは、リハビリの標榜のある病院です。

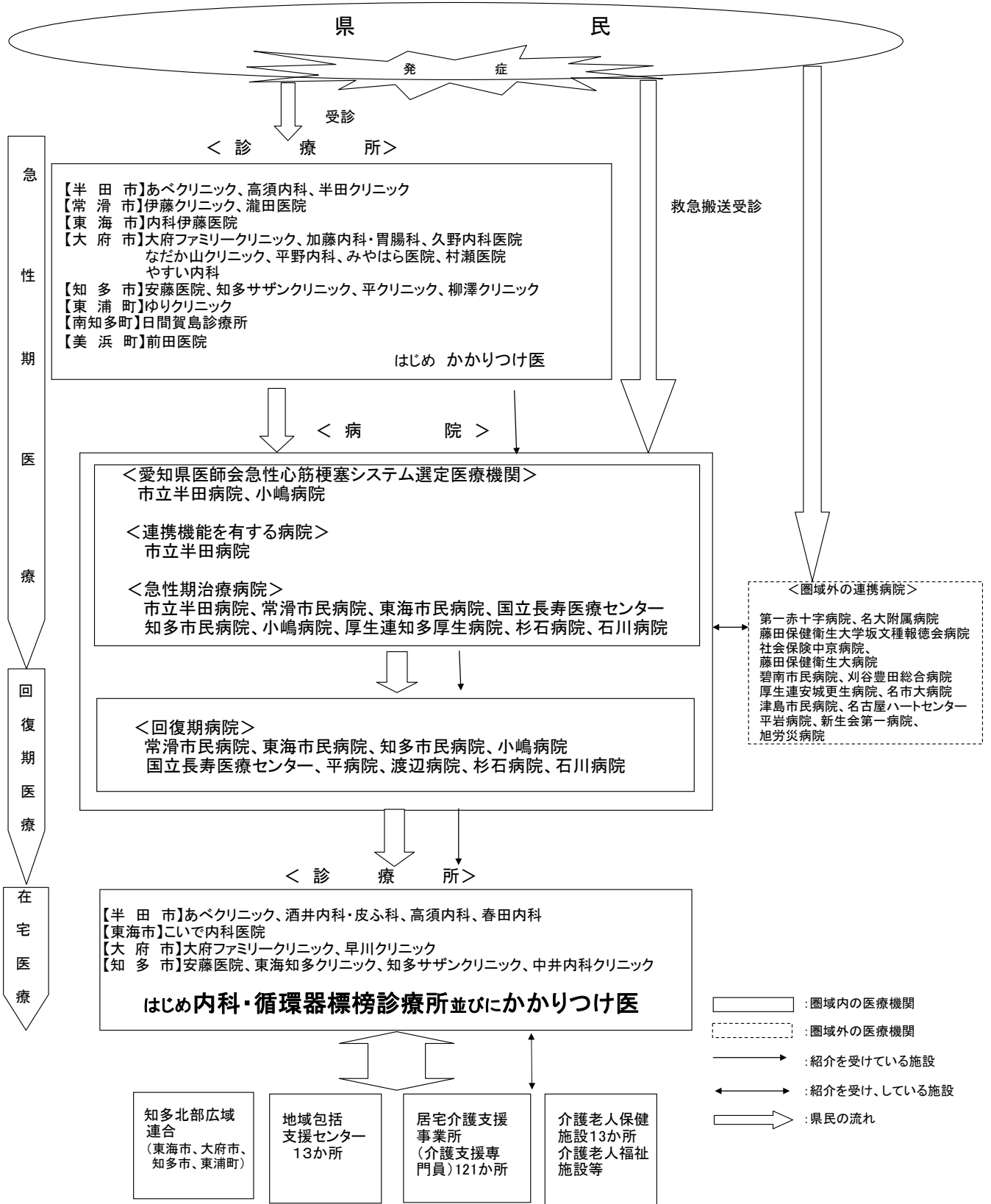
脳卒中 医療連携体系図



<解説>

- この体系図の連携状況は、平成20年10月に知多半島医療圏内における20病院及び循環器登録事業実施診療所に対して実施した調査と、平成16・19年度愛知県医療実態調査によるものです(病院・診療所名等については調査時点での情報によるため、変更になることがあります)。
- 愛知県医師会では、平成13年4月から脳卒中救急医療システムを構築し、急性期脳卒中発症者の救急医療確保のため、現在年間24時間体制で救急対応可能な医療機関を選定しており、当圏域では市立半田病院と厚生連知多厚生病院が指定されています。
- 平成20年医療実態調査により、脳血管疾患治療病院は、開頭術を実施している市立半田病院、国立長寿医療センター、厚生連知多厚生病院、常滑市民病院の4病院です。また、※連携機能を有する病院は、毎日緊急症例対応体制があり、かつ頭蓋内血腫除去術年間10件以上実施かつ脳動脈瘤頭部クランプ又は脳血管内手術年間20件以上実施をしている市立半田病院です。
- 急性期治療病院は、平成20年度愛知県医療実態調査により、急性期脳卒中患者治療を実施している病院です。
- 回復期リハビリ病院とは、リハビリの標榜のある7病院です。

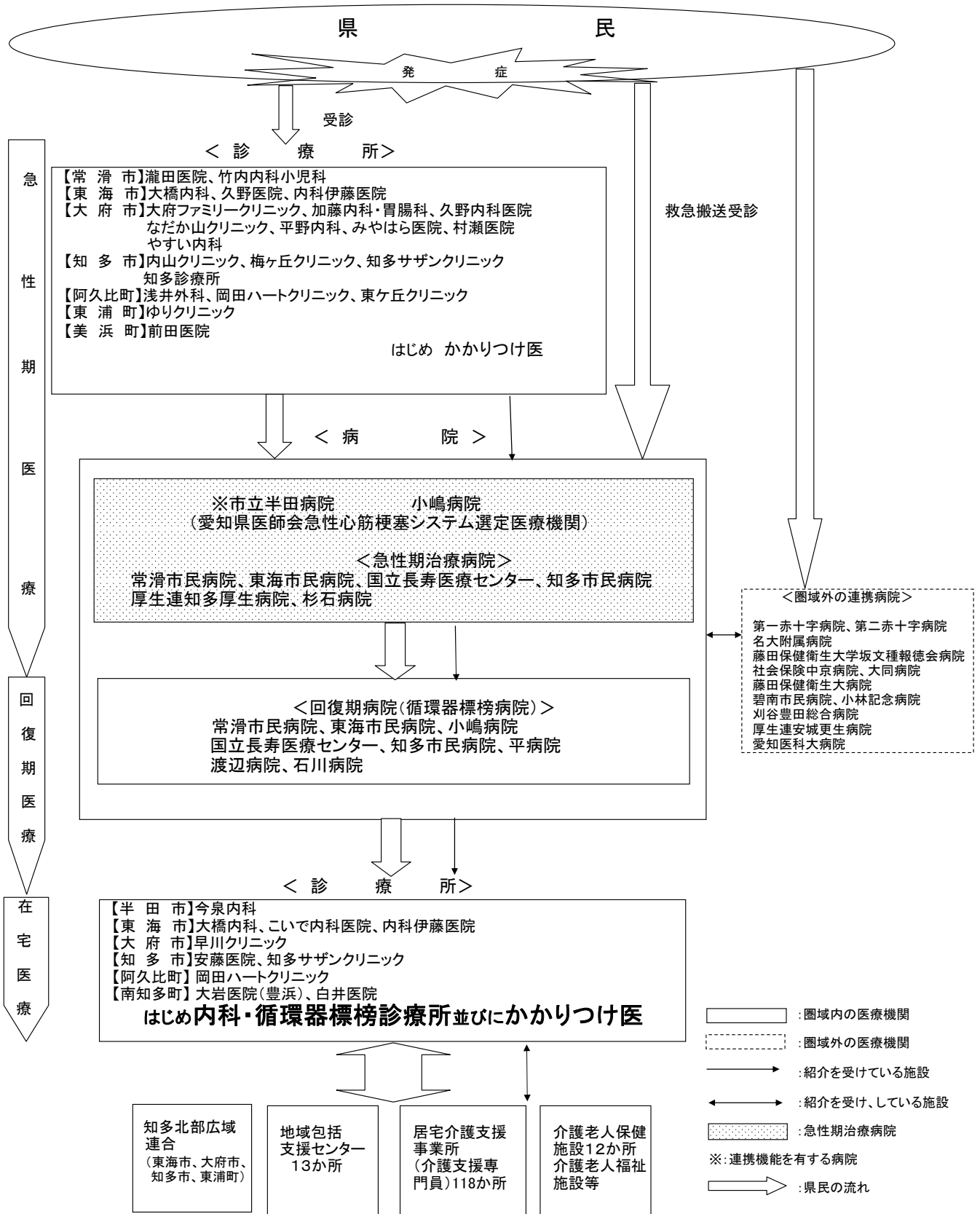
急性心筋梗塞 医療連携体系図



<解説>

- この体系図の連携状況は、平成21年10月に知多半島医療圏内における20病院及び循環器登録事業実施診療所に対して実施した調査と愛知県医療機能情報公表システム(平成21年度調査)によるものです(病院・診療所名等については調査時点での情報によるため、変更になることがあります)。
- 愛知県医師会では、平成3年4月から急性心筋梗塞システムを構築し、急性心筋梗塞発症者の救急医療確保のため、現在24時間体制で、救急対応可能な医療機関を選定しており、当圏域では市立半田病院が指定されています。平成19年5月からは小嶋病院も指定を受けています。
- 連携機能を有する病院は、毎日緊急症例対応体制がありかつ経皮的冠動脈形成術(ステント留置含む)を年間150件以上実施している病院です。
- 急性期治療病院は、平成21年度愛知県医療実態調査により、急性心筋梗塞の入院治療を実施している病院です。
- 回復期病院は、循環器科を標榜している病院です。

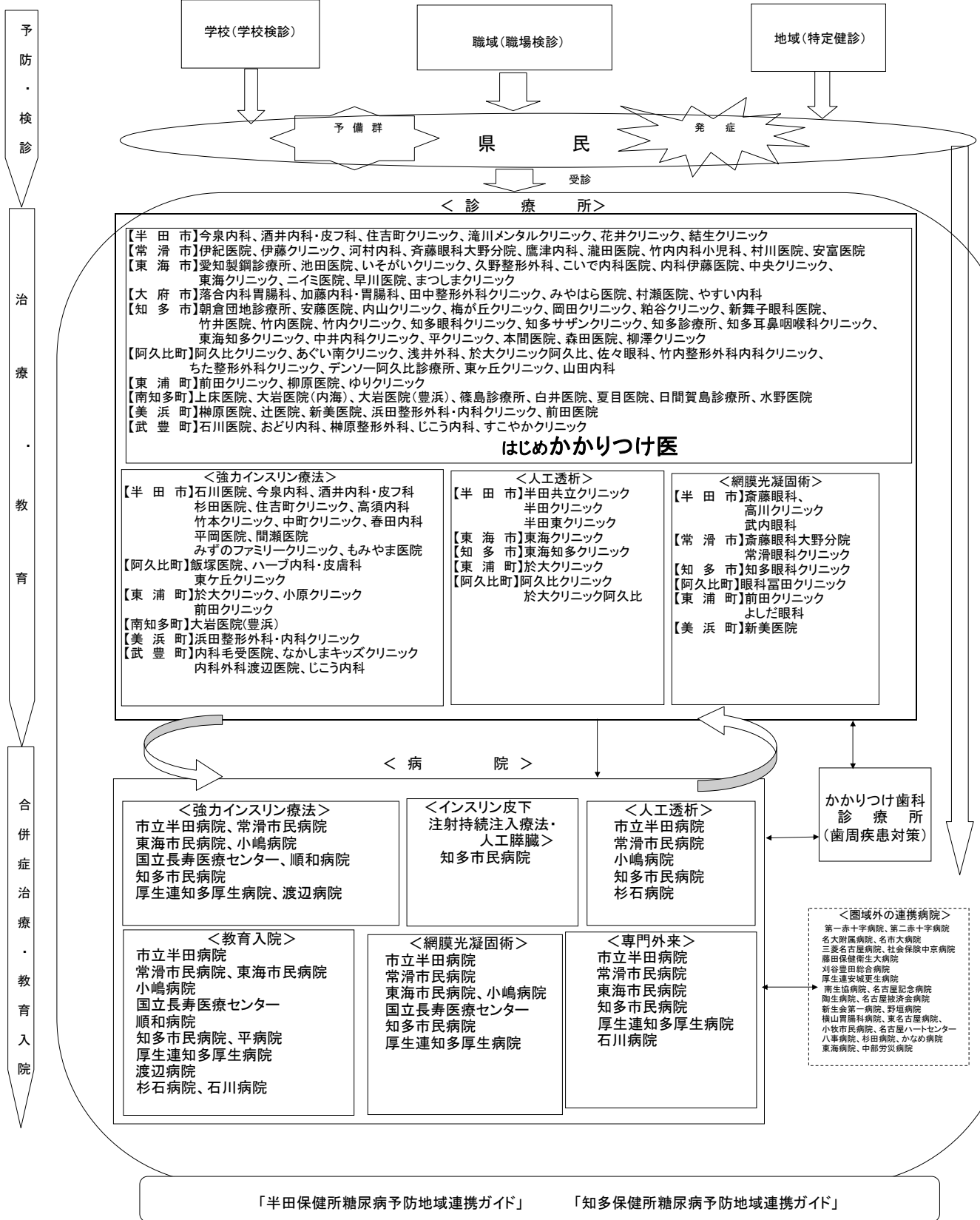
急性心筋梗塞 医療連携体系図



<解説>

- この体系図の連携状況は、平成20年10月に知多半島医療圏域内における20病院及び循環器登録事業実施診療所に対して実施した調査と、平成16・19年度愛知県医療実態調査によるものです(病院・診療所名等については調査時点での情報によるため、変更になることがあります)。
- 愛知県医師会では、平成3年4月から急性心筋梗塞システムを構築し、急性心筋梗塞発症者の救急医療確保のため、現在24時間体制で、救急対応可能な医療機関を選定しており、当圏域では市立半田病院が指定されています。平成19年5月からは小嶋病院も指定を受けています。
- 平成20年医療実態調査により、急性心筋梗塞治療病院は、急性心筋梗塞の入院治療を実施している、市立半田病院、常滑市民病院、東海市民病院、厚生連知多厚生病院、石川病院、小嶋病院の6病院です。
また、※連携機能を有する病院は、毎日緊急症例対応体制がありかつ経皮的冠動脈形成術(ステント留置含む)年間150件以上を実施している市立半田病院です。

糖尿病 医療連携体系図



<解説>

- この体系図の連携状況は平成21年10月に知多半島医療圏域内における20病院に対して実施した調査によるものです。
- 専門的治療実施の医療機関名は、平成16年度愛知県医療実態調査及び平成18年度半田・知多保健所糖尿病予防地域連携ガイドによるものです(病院・診療所名等については調査時点の情報によるため、変更になることがあります)。
- 糖尿病に対して、病院においては教育入院や合併症治療を実施しており、地域における診療所と深く連携をしています。なかでも、知多市民病院では、強カインスリン療法の外に、インスリン皮下注射持続注入療法や人工臓器の治療も行っています。

- : 圏域内の医療機関
- (点線) : 圏域外の医療機関
- : 紹介を受けている施設
- ← : 紹介を受け、している施設
- ⇄ : 県民の流れ

糖尿病 医療連携体系図



＜解説＞

- この体系図の連携状況は、平成20年10月に知多半島医療圏域内における20病院に対して実施した調査と、平成16・19年度愛知県医療実態調査及び平成18年度半田・知多保健所糖尿病予防地域連携ガイドによるものです（病院・診療所名等については調査時点の情報によるため、変更になることがあります）。
- 糖尿病に対して、病院においては教育入院や合併症治療を実施しており、地域における診療所と深く連携をしています。なかでも、知多市民病院では、強化インスリン療法に加え、インスリン皮下注射持続注入療法や人工臓器の治療も行っています。

- : 圏域内の医療機関
- (点線) : 圏域外の医療機関
- : 紹介を受けている施設
- ← : 紹介を受け、している施設
- ⇄ : 県民の流れ

新

第2次救急医療体制（2次輪番制病院等のプロット図）



救急告示医療機関等

(平成21年12月1日現在)

| | | | |
|-----|----|---------------|-----|
| 病院 | ① | 市立半田病院 | ● ◎ |
| | ② | 常滑市民病院 | ● |
| | ③ | 東海市民病院 | ● |
| | ④ | 小嶋病院 | ● |
| | ⑤ | 国立長寿医療センター | |
| | ⑥ | 順和病院 | |
| | ⑦ | 知多市民病院 | ● |
| | ⑧ | 平病院 | |
| | ⑨ | 厚生連知多厚生病院 | ● |
| | ⑩ | 渡辺病院 | ● |
| | ⑪ | 杉石病院 | ● |
| | ⑫ | 石川病院 | ● |
| 診療所 | 13 | 中野整形外科 | |
| | 14 | 浅井外科 | |
| | 15 | 竹内整形外科内科クリニック | |

◎は救命救急センター

●は2次輪番制病院

旧

第2次救急医療体制（2次輪番制病院等のプロット図）



救急告示医療機関等

(平成20年4月1日現在)

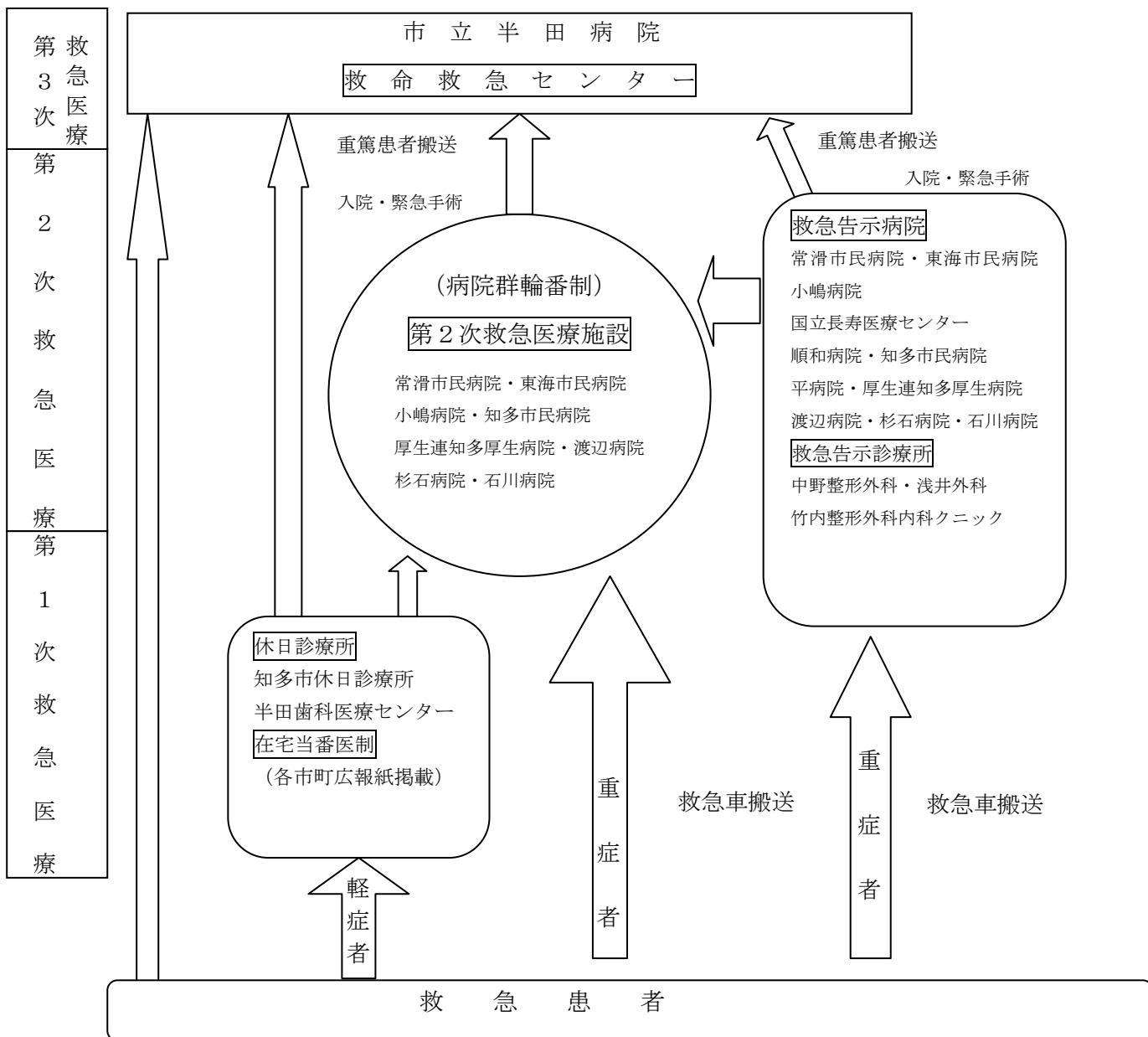
| | | | |
|-------------|---|---------------|-----|
| 病 院 | ① | 市立半田病院 | ● ◎ |
| | ② | 常滑市民病院 | ● |
| | ③ | 東海市民病院 | ● |
| | ④ | 小嶋病院 | ● |
| | ⑤ | 国立長寿医療センター | |
| | ⑥ | 順和病院 | |
| | ⑦ | 知多市民病院 | ● |
| | ⑧ | 平病院 | |
| | ⑨ | 厚生連知多厚生病院 | ● |
| | ⑩ | 渡辺病院 | ● |
| | ⑪ | 杉石病院 | ● |
| | ⑫ | 石川病院 | ● |
| 診 療 所 | ⑬ | 中野整形外科 | |
| | ⑭ | 浅井外科 | |
| | ⑮ | 竹内整形外科内科クリニック | |
| | ⑯ | 夏目医院 | |

◎は救命救急センター

●は2次輪番制病院

新

救急医療連携体系図

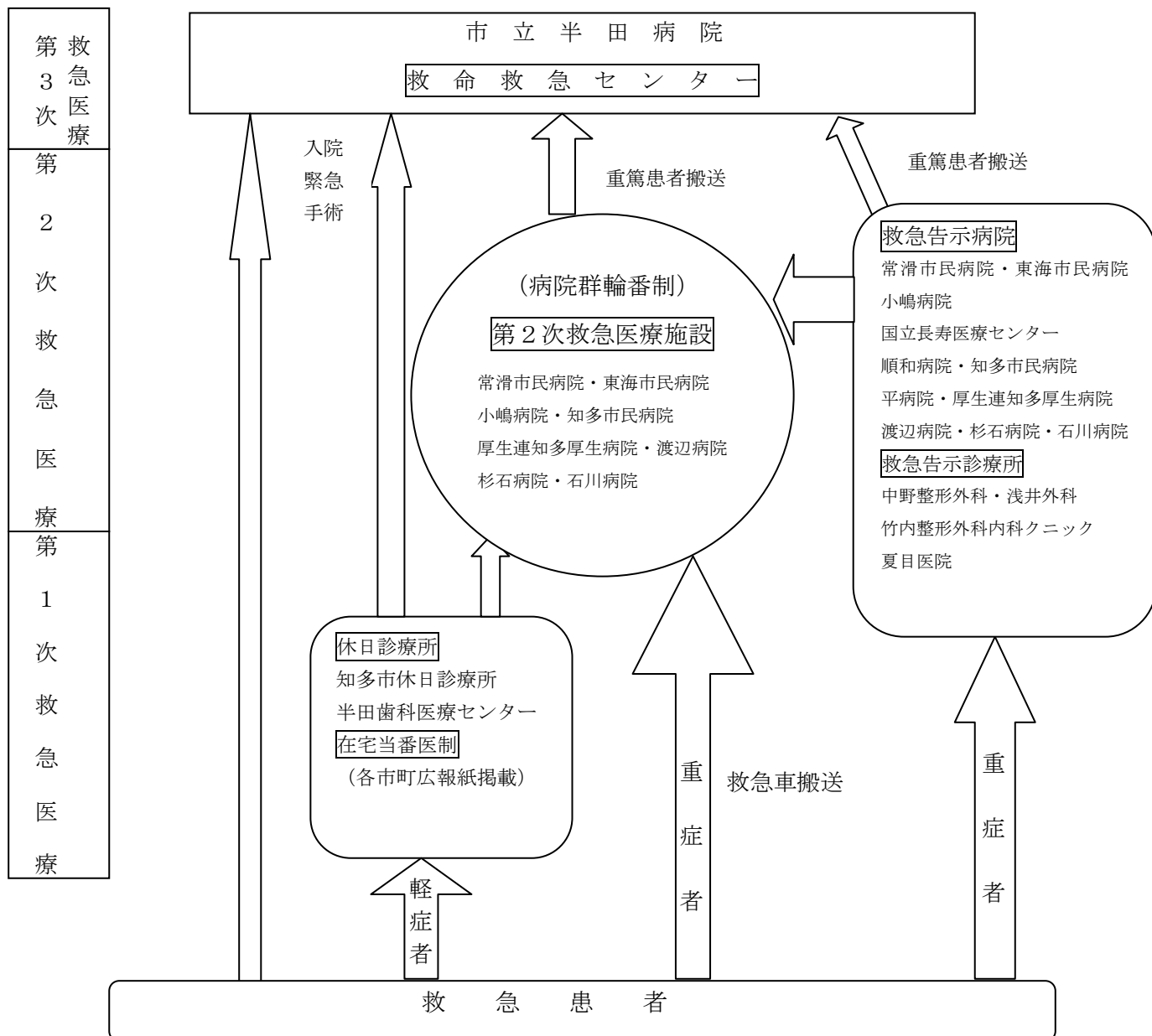


<解説>

- 救急患者が軽症者の場合は、第1次救急医療施設である休日診療所及び在宅当番医制で対応しています。
- 入院又は緊急手術を要する重症者は、第2次救急医療施設である救急告示病院・診療所または輪番方式による救急医療施設が対応します。
- 脳卒中、心筋梗塞、頭部挫傷、その他特殊診療部門（熱傷、小児、中毒等）における重篤救急患者は、第3次救急医療施設である市立半田病院において救急医療を担当します。

救急医療連携体系図

(平成 20 年 4 月 1 日現在)

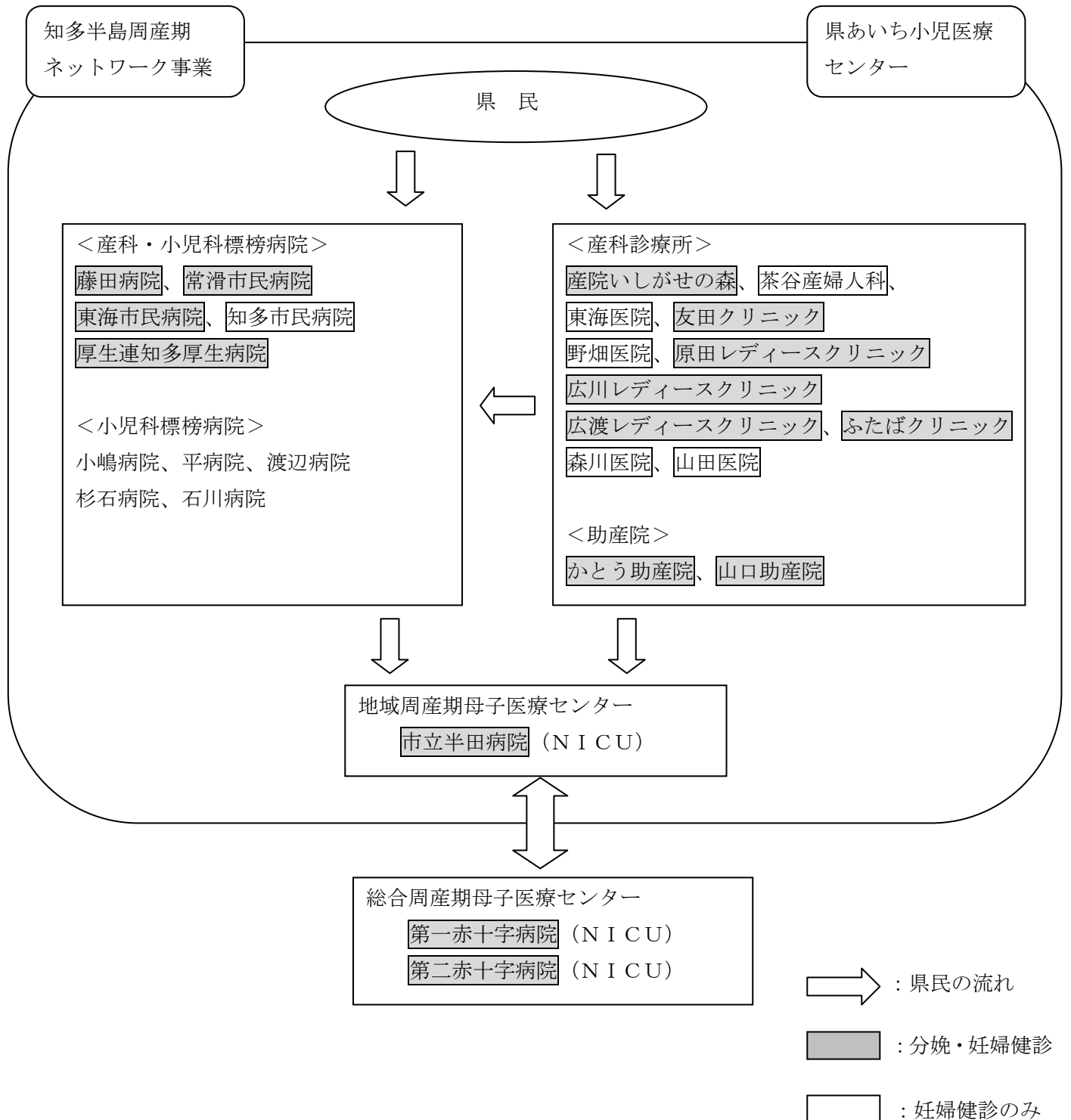


〈解説〉

- 救急患者が軽症者の場合は、第 1 次救急医療施設である休日診療所及び在宅当番医制で対応しています。
- 入院又は緊急手術を要する重症者は、第 2 次救急医療施設である救急告示病院・診療所または輪番方式による救急医療施設が対応します。
- 脳卒中、心筋梗塞、頭部挫傷、その他特殊診療部門（熱傷、小児、中毒等）における重篤救急患者は、第 3 次救急医療施設である市立半田病院において救急医療を担当します。

新

周産期医療連携体系図

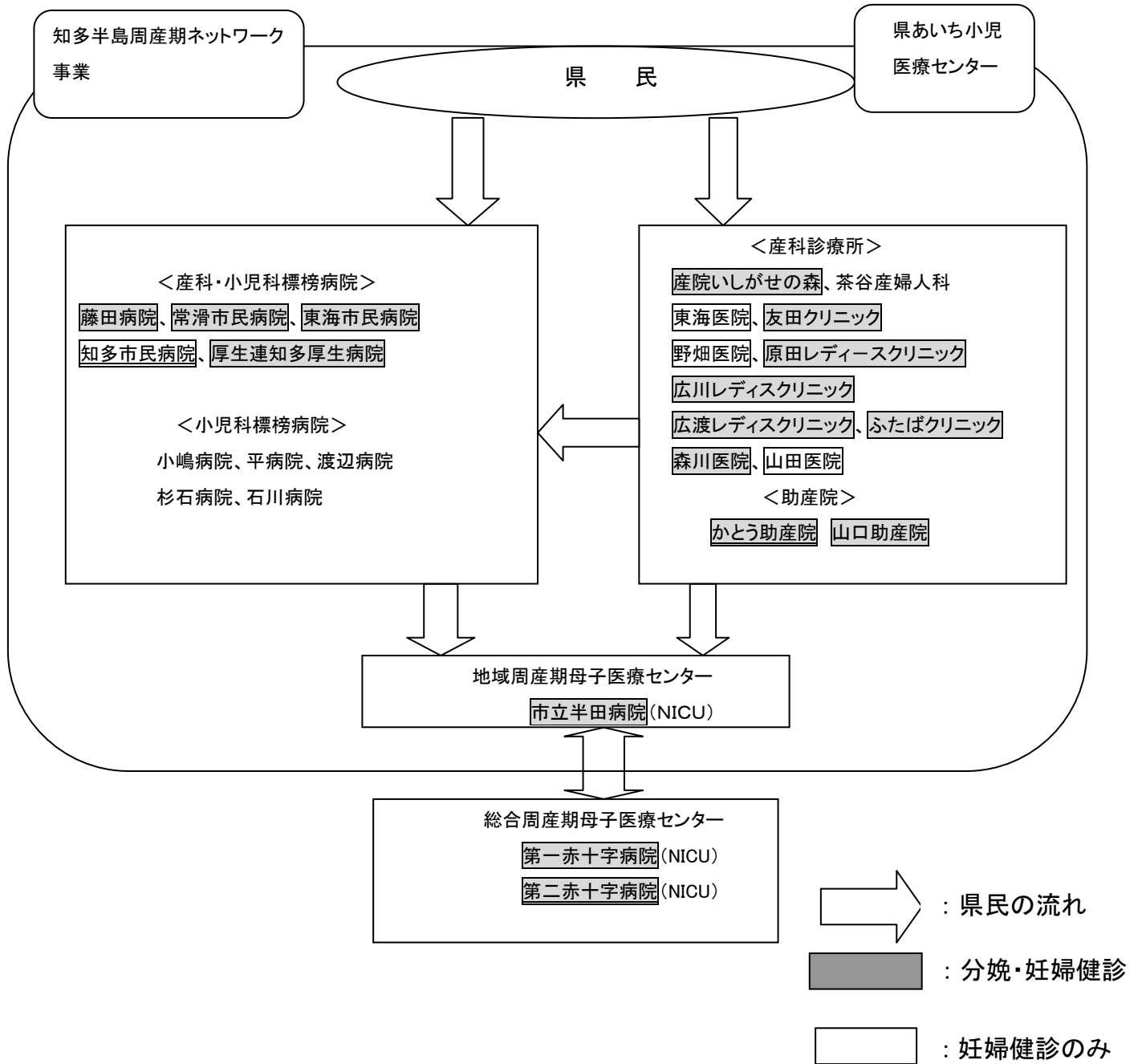


<解説>

- 知多半島周産期ネットワーク事業とは、知多半島圏域内の医療機関と保健機関の間で、愛知県周産期医療協議で作成した連絡票を活用して相互の連携を図り、問題を抱えた母子に対し早期に支援することができるシステムの構築を目的とした事業です。
- 市立半田病院では、NICUを3病床確保しています。
- 医療機関名は、平成21年12月1日現在の状況です。

旧

周産期医療連携体系図



<解説>

- 知多半島周産期ネットワーク事業とは、知多半島圏域内の医療機関と保健機関の間で、愛知県周産期医療協議で作成した連絡票を活用して相互の連携を図り、問題を抱えた母子に対し早期に支援することができるシステムの構築を目的とした事業です。
- 市立半田病院では、NICUを3病床確保しています。
- 産科診療所は、平成21年1月1日現在の状況です。